



2022～2023 年度

The Smile

2・3・4
月号

Lions Clubs International District 330-B JAPAN



7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



ガバナーテーマ

異体同心

同じ志で We Serve

ライオンズクラブ国際協会330-B地区
(神奈川・山梨・伊豆大島)



ライオンズクラブ国際協会は世界209の国または地域、137.2万人のメンバーを擁する世界一の奉仕団体です。



ライオンズクラブの
皆様へ

着飾れ! ニッポン!

DRESS UP! with COOOOOL!

夏だからといってラフになりすぎない、
クールでスマートなコーディネートをご提案いたします。



接触冷感で
暑い時も快適に!

ネックチーフ



通気性が良く、
ベストスタイルも快適!

ベスト

徳永実業
イメージキャラクター

ライオンズクラブ 店内全品 **10%OFF**
バッジのご提示で
●詳しくは店舗スタッフまで



＼お得な最新情報はコチラ!!/
コナカ・フタタ アプリ
ダウンロードはコチラから▶



ポイントが
使える・貯まる



徳永リアルエステートは、創業100周年を迎えました。
お客様の人生に寄り添うパートナーとして、これからも横浜の街と共に歩み続けます。



TOKUNAGA
Real Estate

One stop service

不動産仲介 相続相談 不動産管理

充実した士業サポート体制。不動産に関する全てをワンストップでお任せいただける不動産会社です。



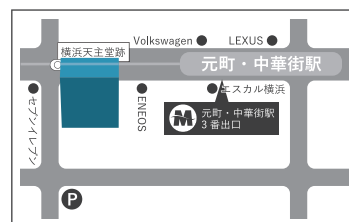
英語・中国語対応可!
外国人のお客様も安心してお任せください!

徳永リアルエステート株式会社
〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町82 徳永ビル2階



TEL: 045-681-5031
FAX: 045-681-3568

<http://www.tokunaga-realestate.com>



We Serve

皆でやればできる

Together We Can



国際会長

ブライアンE.シーハン

CONTENTS

- 1 ガバナースメッセージ
- 2 第3回キャビネット会議
- 4 次期ガバナー、第1・第2副地区
ガバナー立候補届出書受理式
- 5 330複合地区
GLT横浜フォーラム
- 6 パティ・ヒル国際第1副会長と
B地区3クラブ3役環境保全
活動懇談会
- 7 大和artisticクラブ支部誕生!
- 8 薬物乱用防止教育認定講師
スキルアップ講座
- 9 公認ガイディングライオン
セミナーを開催
- 10 Step Forward支援金を
活用して
- 14 薬物乱用防止教育講座
- 16 330-B地区新年賀詞交歓会
- 17 新年賀詞交歓会
- 21 新入会員ご紹介
- 22 ゾーン・クラブレター
横浜中央LC/1R-1Z/13R
-2Z/相模原LC/藤沢湘南
LC/伊豆大島LC
- 28 物故ライオン
- 28 編集後記

Governor's Message



ガバナーテーマ

異体同心

同じ志で *We Serve*

第58代地区ガバナー

L中 澤 一 浩

新緑の芽吹きが始まりました。寒さを耐えた草や木が目一杯背伸びをしているようです。甲府盆地を囲む山々も日一日と緑を増し、その姿に心を癒やされます。一年前の今頃も同じものを見ていたと思いますが、なぜか覚えていません。ガバナーに就任するというプレッシャーでそれどころではなかったのだと思います。



●パティ・ヒル国際第1副会長と記念撮影(日本公式訪問にて)

国際大会が開かれたカナダのモントリオールでコロナに感染し、予定より7日多い15日間の滞在を余儀なくされたところから始まった今期もあとわずかとなりました。思えば、第2副地区ガバナー研修、第1副地区ガバナー研修、ガバナーエレクト研修、加えて新たに始まったGMAの研修…と研修に追われた3年間でありました。成果のほどは定かではありませんが。

一年前、私は新型コロナウイルスによって社会環境が変化し未だ先が見えない状況の中で、現実的にコロナ禍前に戻ることも、コロナ禍の中でどう生きるかを直視し模索しそれを肯定することで前に進もうとしている自分を、歯痒いと思う反面頼もしくも思っていました。そんな中、もがきながら『仲間づくり』『未来を笑顔に』『ライオンズクラブの良心』の3つの基本方針を策定させていただきました。そして、同時にもがきながらではこの方針を達成することができないことにも気づいたのです。そこで思いついたのが「ちょっと素敵な」というフレーズでした。感性が刺激されたともいえるのでしょうか。そんな感じでした。きっと会員の皆様にもほっこりしていただけたらと思って合い言葉とさせていただきましたが、いかがでしたでしょうか。

このスマイル誌が皆様の手元に届くときには、すでに地区年次大会は終わっていると思います。いよいよ次のキャビネットの助走が始まる時期となります。石田真一第1副地区ガバナーがガバナーエレクトとして助走のためのエンジンを掛けます。私たちは、このエンジンが順調に動き続けるために全力で応援しようではありませんか。私たちの大好きな330-B地区を今より「ちょっと素敵な地区」にするために。



2023年2月22日(水) 於：川崎市教育文化会館

第3回

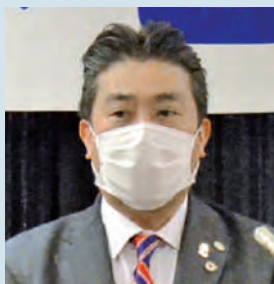
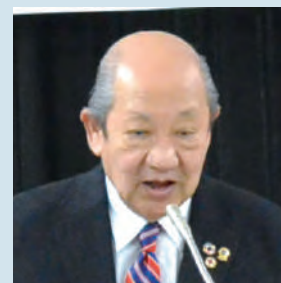
キャビネット会議開催

第 3回キャビネット会議が、2月22日(水)川崎市教育文化会館にて開催された。

石田真一第1副地区ガバナーの開会宣言から始まり、国歌およびライオンズヒム斉唱は曲のみを流し出席メンバーの心の声で黙唱となった。続いて物故ライオンへの黙祷、「ライオンズの誓い」が行われた。

中澤一浩地区ガバナーの挨拶では「次期のガバナー選出が現ガバナーの大きな役割のひとつであり、次年度に向けしっかりと橋渡しをしたい。また『仲間づくり』『未来を笑顔に』『ライオンズクラブの良心』の3つの基本方針のもと最後まで邁進してまいります」と話された。

次に、亀井真司前地区ガバナーからは「同じ志を持つ仲間として、中澤ガバナーをしっかり支えてほしい」と心強い言葉が発せられた。そして、吉本晴夫330複合地区ガバナー協議会議長はリジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソンに向けて、改



めて今一度会員増強に力を入れてほしいと述べられた。また、後の時間ではあったが、日本ライオンズの報告では次期国際会長であるDr.パティ・ヒル国際第1副会長の来日についての話があった。

幹事報告、会計報告、会計監査報告に続いて議事に移り、中澤ガバナーを議長とし、名執文雄キャビネッ

ト幹事により4議案が提案され、議案審議に入った。リジョンおよびゾーン変更の件についての質問などもあったが、全ての議案が賛成多数により承認可決された。

とても和やかな空気感のもと会議が進行し、最後に倉田雅史第2副地区ガバナーの閉会宣言にて、第3回キャビネット会議が終了した。

審議事項

<第1号議案> 2022～2023年度
上半期地区会計報告承認の件

【原案通り承認可決】

<第2号議案> 第69回地区年次大
会代議員会における議案の件

地区年次大会代議員会における上
程の議案として、下記議案を提案す
ることの承認を求める。

(議案1) 2021～2022年度地区会
計年次決算報告承認の件

※全体会で決議する。

(地区ガバナー提案)

【原案通り承認可決】

(議案2) 2023～2024年度の地区
年次大会を川崎市で開催することの
承認を求める。

※全体会で決議する。

(地区ガバナー提案)

【原案通り承認可決】

(議案3) 2023～2024年度拠出金
を年次大会議案として上程すること
の承認を求める。

※①～⑨について経理分科会で審議
後、全体会で決議する。

(地区ガバナー提案)

【(議案①～⑨) すべて原案通り承認可決】

①運営費会計拠出金について

(一般会計)

地区運営費として月額1人当たり
970円(年額1人当たり11,640
円)の拠出金の承認を求める。但し、
2人目以降の家族会員は半額とする。

②地区ニュース会計拠出金について
(一般会計)

地区ニュース誌の購読料として月
額1人当たり125円(年額1人当
たり1,500円)の拠出金の承認を求め
る。但し、2人目以降の家族会員は負
担なしとする。

③地区年次大会拠出金について

(一般会計)

地区年次大会費は月額1人当たり
270円(年額1人当たり3,240円)
の拠出金の承認を求める。但し、2人
目以降の家族会員は半額とする。

④IT・PR会計拠出金について

(一般会計)

年額1人当たり500円の拠出金の
承認を求める。但し、2人目以降の家
族会員は半額とする。

⑤YCE会計拠出金について

(特別会計)

年額1人当たり20円の拠出金の承
認を求める。但し、2人目以降の家族
会員は半額とする。

⑥腎・アイバンク会計拠出金について
(特別会計)

年額1人当たり20円の拠出金の承
認を求める。但し、2人目以降の家族
会員は半額とする。

⑦アクティビティ特別活動資金会計
拠出金について(特別会計)

年額1人当たり100円の拠出金の
承認を求める。但し、2人目以降の家
族会員は半額とする。

⑧薬物乱用防止教育会計拠出金につ
いて(特別会計)

年額1人当たり20円の拠出金の承
認を求める。但し、2人目以降の家族
会員は半額とする。

⑨援助金会計拠出金について

援助金会計の財源として、年額1
人当たり100円の拠出金の承認を求
める。但し、2人目以降の家族会員は
半額とする。

<第3号議案> 地区シェアリング交
付金申請の件

地区シェアリング交付金申請可能
額(約\$105,000)より、今回\$26,908
(3,498,000円)を第69回地区年次
大会記念アクティビティ費用として
申請することの承認を求める。

【原案通り承認可決】

・国立山梨大学医学部付属病院で角膜
移植を行っているが、移植に用いる
機器が他の手術・検査と併用してい
るためスムーズに角膜移植を行えな
い状況下にある。そこで角膜移植に
必須な移植用角膜スペキュラーマイ
クロスコープを同病院に寄贈し、山
梨県における角膜移植事業の推進に
資する事を目的とする。

<第4号議案> リジョン及びゾーン
の変更に関する件

次年度(2023年7月～)より下記
(イ)～(ハ)のとおり、リジョン及びゾ
ーンの変更をおこなうことの承認を求
める。

【原案通り承認可決】

(イ)8リジョンと13リジョンを統合
し、8リジョン2ゾーンを再編して
3ゾーンを新設する。

(ロ)10リジョンと11リジョンを統合
し、10リジョン3ゾーンを新設す
る。

(ハ)上記(ロ)の変更に伴い、12リジョン
を11リジョンへと変更する。

※地区キャビネットの承認があり、
かつクラブ、地区、国際協会にと
って最善である場合に、地区ガバ
ナーはリジョン及びゾーンを変更
することができる。地区は、16以
下及び10以上のクラブを持つリジ
ョンに分ける。各リジョンは、ク
ラブの地理的位置を十分考慮して、
8以下及び4以上のクラブを持つゾ
ーンに分ける。

「2022～2023年度標準版地区
会則及び付則 付則第5条4(a)及び
2022～2023年度第60版ライ
オンズ必携MD330複合地区会則
第13条2項」より

取材：地区ニュース

委員長 L上吉 正敏

撮影： //

委員 L會田 勝規

DNAC
DIGITAL NETWORK AND COMMUNICATION
株式会社ディナック中日本

代表取締役 藤田 尚晋

【Design Room】

〒400-0858

山梨県甲府市相生1-5-15-2F

TEL 055-220-7600 FAX 055-220-7601 www.dnac.ne.jp

■建築意匠 ■電気設備 ■空調衛生設備 ■情報通信システム

【Work Room】

〒409-3851

山梨県中巨摩郡昭和町河西1023-1

2023
2024
年度

地区ガバナー・第1および第2副地区ガバナー 立候補届出書受理式



●次期地区ガバナー立候補者 石田L



●次期第1副地区ガバナー立候補者 倉田L



●次期第2副地区ガバナー立候補者 森川L



●立候補届出を受け、指名委員会による資格審査が行われた

2月3日(金)キャビネット事務局にて、高山政宏キャビネット筆頭副幹事の司会で立候補届出書受理式が厳粛に執り行われた。

10時30分、石田真一第1副地区ガバナー(4R-1Z川崎臨海LC所属)が来局。第59代330-B地区ガバナー立候補者として「ガバナーに就任した暁には『情熱と真心』の精神で、皆様の役に立つ地域に愛されるライオンズクラブとライオンズムの高揚を目指したい」と所信を述べ、中澤一浩地区ガバナーに届出書・経歴書・所信表明書を提出した。

11時、次期第1副地区ガバナーには、倉田雅史第2副地区ガバナー(6R-1Z小田原白梅LC所属)が立候

補し、立候補届出書・経歴書・所信表明書を提出した。

11時30分、次期第2副地区ガバナーの立候補者として、森川吉孝複合地区GMA・GMT副委員長兼地区GMA新クラブ委員長(2R-3Z横浜サンセット21LC所属)が支援者とともにキャビネット事務局を訪れ、立候補届出書・経歴書・所信表明書を提出した。

それぞれの候補者は立候補に至る経緯と決意、目標等を述べられた。これを受け、中澤ガバナー、斉藤良治選挙委員会・選挙運営委員会委員長、名執文雄資格証明委員および堀米博資格証明委員が提出書類を確認し受理した。

3名の立候補届出を受け、13時より指名委員会を開催し資格審査が行われた。中澤ガバナー、日向勝指名委員長をはじめとする指名委員がライオンズクラブ国際協会会則および付則、330-B地区の次期地区ガバナー・次期第1および第2副地区ガバナー選出規定に則り、3名の立候補者が有資格者であることを確認し、候補者として確定された。

取材：地区ニュース

アドバイザー L中井 弘明

撮影： //

アドバイザー L近野 照彦

2022～2023年度

330複合地区GLT横浜フォーラム

～We Serve～ すべては奉仕のために



2月15日(水)10時より、330複合地区GLT横浜フォーラム2022が大さん橋ホールにて開催された。

第1部 次年度運営役員セミナー

～成功へのみちすじ～(10時～12時)

冒頭では、吉本晴夫330複合地区ガバナー協議会議長も駆けつけ、激励の挨拶があった。

セッション①「次年度運営準備セミナー」講師は濱野雅司GATエリアリーダー(GLTおよびMD334/335担当)。次年度運営の準備から実際の運営にかかる課題について、具体的な取り組み方法などをわかりやすく解説し、次年度のスムーズで発展的な運営について指南、さまざまな疑問について回答していった。

セッション②「動画を活用しよう」では、北岡知子330複合地区GLT委員

が講師として登壇。短編セミナー動画を活用した、指導力育成についてわかりやすい解説があった。

セッション③「LCIFの理解を深める」では、330複合地区LCIF委員会から、年度を通じたLCIFの活動や目標達成に向けての具体的な取り組みについてわかりやすい解説があった。セッション④「緊急災害発生時対応への準備」について、330複合地区アラート委員会から、災害に対応するためのアラートの組織構築や対応について、わかりやすい解説があった。

第2部 次世代発掘フォーラム

～若手フォーラム！仲間づくりから始めよう～(13時30分～18時15分)

セッション①「ライオンズクラブ国際協会横断ウルトラクイズ」と題し

て、参加者がライオン歴や役職や年齢を秘匿し、すべてのしがらみや過去にとらわれずNEWスタイルのライオンズクラブライフを楽しむための時間を過ごした。

セッション②「即興スピーチコンテスト～おしゃべりライオン～」と題して、セッション①とはまったく違う即興スピーチコンテストスタイルで参加者同士が交流した。

第3部 懇親会

懇親会においては、座席がシャッフルされ名刺交換・情報交換など親交を深めた。

取材：地区ニュース

副委員長 L石井 光一

撮影：地区ニュース

アドバイザー L近野 照彦



Dr.パティ・ヒル国際第1副会長と3クラブ3役 環境 3月2日(木) 14時30分～ 於: OSEAL調整事務局



身近な奉仕を大きな環境保全活動へとつなげるために 私たちは何を考え、どのように行動すべきなのか？

『環境保全』はSDGsでも示されている通り、持続可能な社会をつくる上で、その根幹となる課題といえる。そして、私たちライオンズクラブが対応すべき深刻な課題として、国際協会のグローバル重点分野に含まれているテーマでもある。

しかしながら、世界のアクティビティ報告データを見ると、環境保全活動の件数は全体のわずか8%にとどまっている。日本においても同様の傾向が見られ、取り組まれている事例としては、清掃活動や環境美化活動が多い。そのような現況を受けて、今回の懇談会は「身近な奉仕活動を環境保全という大きな奉仕ニーズへとつなげるために、私たちは何を考え、どのように行動すべきなのか？」という趣旨で開催された。

懇談会は日本のライオンズクラブの活動事例として、藤沢中央LCの「海岸清掃活動」、南アルプスLCの「重要文化財庭園の清掃活動」、大和リパティLCの「駅前花壇植栽活動」の紹介からスタートした。『環境保全』に大きな関心を持たれているパティ・ヒル国際第1副会長は、各クラブの事業に対する賛辞を送り、それぞれの活動に『教育』という視点を追加することで、地域社会に対して効果的なインパクトを与える可能性が広がることを提案された。また、仙台からカナダへ漂着したゴミからスタートした「パンパシフィックビーチクリーン」の話題や、山田實元国際会長からは、「万里の長城への栗の木植樹」の例が紹介された。大きな視野で考え、単一クラブの活動も地区や複合地区と連携することで、

より大きなインパクトのある奉仕活動ができる。そして、それらの活動に参加することで、より大きな喜びを感じることができる。クラブの規模が縮小傾向である今、『連携』はキーワードといえるかもしれない。

パティ・ヒル第1副会長は続けて、奉仕事業を計画する際に重要なことについて述べられた。まず、短期的な意義と長期的な意義を考えること。奉仕活動に子や若年世代を巻き込むことは、短期的な青少年育成にとどまらず、長期的には地域社会に地道に継続的に良いインパクトを与えることにもなる。だから、どんなに小さな事業でも継続することが大切であり、尊いことである。そして、新たな事業にチャレンジする際には「まずやってみる」こと。車を購入する時に試乗するのと

保全活動懇談会



●吉本330複合地区ガバナー協議会議長の挨拶



●国際会長感謝状を拝受する井田GMTコーディネーター

同様に、試してみなければその価値はわからない。常に「できること」や「すべきこと」を考え続けることで、私たちの活動は進化し、深化する。

コロナ禍はこれまでの常識を一変させた。アフターコロナへ向かう私たちがこれからを志向する時、まさにやってみなくてはわからないことばかりが立ちはだかる。今回の懇談会で得られた学びは、『環境保全』のみならず、あらゆる活動を計画する際に考えるべきことと感じられた。誌面を以って、多くの皆様にとっても参考となることを願い、参加者の皆様へ感謝いたします。

330複合地区GST(奉仕・環境)委員長 GMT 地区コーディネーター

井田 渉

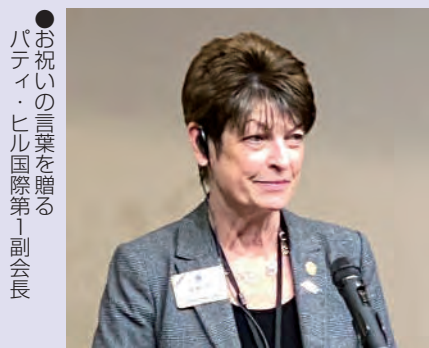
撮影：地区ニュース

アドバイザー 近野 照彦

大和artisticクラブ支部誕生！ パティ・ヒル国際第1副会長を招いて 3月3日に結成式を挙行



●ライオンズの誓い



●お祝いの言葉を贈るパティ・ヒル国際第1副会長



●北嶋会長



3月3日(金)に大和市生涯学習センターにて13R-2Z大和中央シティLCのもと、大和artisticクラブ支部結成式を開催した。

パティ・ヒル国際第1副会長から「新しくライオンズクラブができるということはとても素晴らしいことだと思います。そして世界のライオンズクラブが応援しています。一人ではなく、皆さんで活動すればともに成長することができます。これからはバッジをつけ誇りある活動をお願いします。私たちもあなたたちを誇りに思います」とお祝いの言葉を

いただいた。

藏 大介国際理事、永田賢司国際理事、吉本晴夫330複合地区ガバナー協議会議長、中澤一浩地区ガバナーの挨拶の後、パティ・ヒル第1副会長から新クラブ支部メンバーにバッジが授与され、「ライオンズの誓い」ならびに宣言が行われた。

大和artisticクラブ支部は、音楽・アートを通じてライオンズクラブ活動を行うと北嶋恭子会長より説明があり、無事結成式を閉会した。

取材・撮影：地区ニュース

副委員長 寺原 正春

薬物乱用防止教育認定講師 スキルアップ講座



● 中村委員長



● 吉田会長（横浜旭LC）



● 北村（厚木マルベリーLC）



● 谷川（相模原LC）



2月14日（火）横浜情報文化センターにおいて、薬物乱用防止・青少年健全育成・クエスト委員会の主催で、薬物乱用防止教育認定講師スキルアップ講座が、45名の参加を得て開催された。この講座は講師の認定証保持者を対象として開催され、文字通りのスキルアップを目的としたものだ。

同委員会所属で司会を担う井之上翔から「この講習会は第1部では実践に生かせる取り組み例2講座と、第2部では、国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部心理社会研究室室長の嶋根卓也氏の基調講演が行われます」と説明があり、次に中村康宏委員長から「2年空いてしまったが、今回3年ぶりに対面で開催できることをうれしく思う」との挨拶があった。

第1部では1つ目の取り組みとして、横浜旭LCの吉田正利会長から「クラス単位で行う薬物乱用防止教室について」。毎年旭区内の全中学校を対象に希望を募り、希望する中学校すべてで実践している教室の実践例が示された。ポイントは、グループ討議の中でキーワードを提示し、誰もが発表しやすく心がけているところである。

2つ目の取り組みは、相模原シティLCの谷川 亘から、リモートで行った「薬物乱用防止教室」の実践例が紹介された。ポイントとして、事前に資料を用意することでグループ討議がスムーズに進行でき、さらには、保護者向けにも資料を配布していることである。

2つの実践例とも、①ライオンズ

クラブ国際協会と自クラブの紹介、②本日の内容の説明、③DVD視聴、④討議、⑤発表という流れで進行し、そのまま活用できる内容であった。

第2部では、嶋根室長から「『助けて』が言えない子どもたち—市販薬乱用を例に—」と題したリモートによる基調講演があった。青少年の抱えている問題と対策が示され、新たな問題指摘をいただいた。

参加者は日頃、薬物乱用防止教育の実践に取り組んでいるメンバーであり、今後の講座開催のレベルアップにつながった講座であった。

取材：地区ニュース

委員 L 露木 明美

撮影：地区ニュース

アドバイザー L 近野 照彦

甲府市地方卸売市場



株式会社 甲州青果市場

取締役社長
鶴田 一郎

甲府市国母6丁目5番1号 電話 (055) 228-1791 ・ FAX (055) 228-1799

公認ガイディングライオン セミナーを開催



●40名のライオンが受講した



●挨拶する中澤ガバナー



●倉田第2副地区ガバナー



●百合草 GLT 地区
コーディネーター

1月17日(火)アピオ甲府でGLT委員会主催による2022～2023年度公認ガイディングライオンセミナーが開催され、新規、3年毎の更新を含め40名のライオンが受講した。

浅川 貴GLT委員の司会で、櫻井貴裕LCIF地区コーディネーター・同副委員長の開会の挨拶で始まり、鷹野秀晴同委員からキャビネット役員の紹介があった。

次に、中澤一浩地区ガバナーから「このセミナーはクラブ再生・クラブ活性化を支援するライオンを育成することが目的です。公認ガイディン

グライオンを活用して、楽しい例会、アクティビティ、会員増強の達成を期待しています」と挨拶された。

倉田雅史第2副地区ガバナーからは「公認ガイディングライオンは、役割・責任を理解し、新クラブや既存クラブに自信を与え、必要な知識を提供することも重要な役割です。多くの知識や情報を吸収していただき有意義なセミナーとなるようにしてください」と話された。

続いて百合草康裕GLT地区コーディネーター・同委員長から「真剣に最後まで受講して成果を上げ活躍し

てほしい」と励ましの挨拶があった。

役員の挨拶終了後、藤田俊夫同副委員長が講師となり、「公認ガイディングライオンセミナー」が開始された。

セミナーでは配布されたテキストをもとに、途中休憩をはさんで6つの項目について学んだ。

- 1.成功するガイディングライオンのスキル
- 2.最初が肝心ー情報通になろう
- 3.クラブ役員メンター・チーム編成
- 4.クラブ役員研修を企画
- 5.クラブのニーズを調査
- 6.ガイディングライオン用リソースについて

研修終了後にはテストを実施し、吉本晴夫330複合地区ガバナー協議会議長・元地区ガバナーが「今日のセミナーで得た知識を自クラブに持ち帰って役立ててほしい」と講評した。

最後に五味勝己同副委員長が閉会の挨拶をしてセミナーを終了した。

取材・撮影：地区ニュース

副委員長 L樋口 正幸

特別養護老人ホーム
フレンド神木

ご高齢者の個別ケアを推進!

社会福祉法人 三神会

神奈川県川崎市宮前区神木本町5-12-15
E-mail w.ida.sanshinkai@wish.ocn.ne.jp



Step Forward支援金を活用して ちょっと素敵なアクティビティ!

●青少年育成支援「夢を見つけるために」
講演風景



●ご報告のため高山市長(中央)を表敬訪問



『夢を見つけるために』

リオオリンピック銀メダリスト・飯塚翔太選手(ミズノ所属)が市内中学校で講演

伊勢原LC

私たち、伊勢原LCでは昨年10月26日(水)に、リオオリンピック銀メダリスト(男子陸上4×100mリレー)で、現在も現役でパリ五輪を目指されている飯塚翔太選手(ミズノ所属)をお招きして、伊勢原市内中学校2校(全校生徒770名+全校生徒538名)で教育講演会『夢を見つけるために』を行いました。

掲げたテーマの狙いは、中学生が対象でしたので『夢を諦めないで…』の段階ではなく、そもそも夢を描くことに迷い悩む世代だと考えたからです。

この講演会の下準備は、伊勢原市教育委員会を訪ねるところからでした。開催主旨の文書を用意し、教育

長や中学校担当課長さんへプレゼンテーション、公認をいただけてもその後、中学校校長会へ講演会の希望を募り開催決定まで時間を要しました。計画的な準備作業が必要です。ちなみにこの段階では、まだ講演者は決まっておりません。

決定プロセスはざっと、①主旨とテーマ→②教育委員会公認→③開催校と開催候補日→④講師決定

飯塚選手の準備は完璧で、自前のパワーポイント資料をスクリーンに映しながら、およそ90分の講演会はあっという間でした。陸上部の生徒たちの熱心な質問、サッカー部生徒のスタートダッシュ対決(もちろん飯塚選手が勝利)、五輪銀メダルを触ら

せてもらったり、サイン攻めになったり、楽しいハプニングが盛りだくさんでした。学校側からは「約3年ぶりに全校生徒が体育館に集まる行事ができました。この講演会は、そのきっかけになったのです。本当にありがとうございます」という予想外の感謝の言葉も寄せられました。

最後に、生徒たちへライオンズクラブってどんな団体なのか一言で説明しました。「ライオンズクラブとは大人の部活動だよ」って。生徒より先生方がうなずいていました。(笑)

講演後、伊勢原市・高山松太郎市長を表敬訪問しました。

7R-2Z 伊勢原LC

会長 L増元 和也

●クリスマスプレゼントでウクライナ避難民を支援



ウクライナからの避難民の方たちへ ささやかなクリスマスプレゼントを！

横浜みなとみらいLC

12月24日(土)のクリスマスイブ、パシフィコ横浜内のウクライナ避難民の交流拠点「カフェドゥルーズ」で開催されたクリスマス会に、横浜みなとみらいLCのメンバーで参加してまいりました。

現在、横浜市が受け入れているウクライナの避難民は約90名。当日は50名ほどの皆様が集い、クリスマスの劇や歌などのプログラムが行われ、和やかな会となりました。

会の終盤、用意したクリスマスプレゼントを避難民の皆様に直接お贈りするお時間をいただき、大人の方にはQUOカード、お子様にはクリスマスブーツのお菓子のプレゼントを手渡しました。少し恥ずかしがりながら「ありがとう!」と受け取ってくれた子どもたちの可愛い笑顔がとても印象的でした。

また、何人もの方から、ライオンズクラブと日本人への感謝のお言葉をいただきうれしく思う一方、いまだ収束の目処が立たない母国への想いが溢れる場面に、胸が詰まる思いにもなりました。一日も早く、安心してウクライナに帰国できる日が来ることを祈るばかりです。

今回、このような機会を設けてくださいました横浜市、横浜市国際交流協会、また当クラブのチャリティーゴルフコンペでの呼びかけに賛同し、寄付をいただきました皆様に、改めて感謝申し上げます。

横浜みなとみらいLCでは引き続き、いろいろな側面からウクライナ避難民を支援してまいりたいと考えております。

1R-4Z 横浜みなとみらいLC

会長 L中村 浩子

●野球少年の活躍の場を支援



川崎北LCの思いを引継ぎ 少年野球大会を開催！

川崎翼LC

川崎北LCが行っていた地元の少年野球大会ですが、当クラブで引継ぎ、今回優勝旗・優勝カップ・準優勝カップを一新し、今後川崎翼LCのメインアクティビティとして継続していきます。

今年度は昨秋11月6日(日)～12月11日(日)に大谷戸地区の少年野球チームが10チームで戦いました。練習の成果を発揮する場としてこの大会があることをとてもうれしく思います。勝ち負けだけでなく、試合に至るまでの苦しい練習が子どもたちの心と身体の育成を担っていてすばらしいことと感じます。今回の試合でもファインプレーがたくさんあり、観ている我々も親心と同じ思いになりました。これからも毎年試合ができるよう、クラブとして応援していきたいと思っています。

5R-1Z 川崎翼LC

会長 L松原 成文



Step Forward支援金を活用して ちょっと素敵なアクティビティ!



●音楽会を開催して子どもたちを支援

障がいを持つ子どもたちも 楽しめる音楽会を!

大和中央シティLC

大和中央シティLCでは12月18日(日)、「SDGsの目標に即した新たなアクティビティ」として、障がいをお持ちの子どもたち向けのクリスマス会を実施しました。

イベントでは、当クラブの会員であるサックス奏者、北嶋恭子氏がピアノの伴奏に合わせてサックスを吹奏。子どもたちは「あわてんぼうのサンタクロース」や「きよしこの夜」といった定番のクリスマスソングを聴くだけでなく、自らハンドベルを手にとってドイツの作曲家、パッヘルベルの楽曲「カノン」を実演し、リズム遊びを楽しみました。

クラブ会員は、会場の設営といった準備作業をはじめ、来場者にプレゼントを贈呈したり、演奏中に拍手を送ったりして、会の雰囲気盛り上げました。

参加者からは「素敵な演奏にうっとりした」「みんなでリズムに合わせてハンドベルを演奏することに感動して涙が出てしまった」との声も出て

おり、とても好評でした。

クリスマス会は、子どもたちの情操教育に資するだけでなく、障がいの有無にかかわらず、誰もが安心して住みやすいと感じられる街づくりに向けて相互にコミュニケーションを図るきっかけとなるアクティビティです。SDGsが掲げる17の目標のうち、「3すべての人に健康と福祉を」「4質の高い教育をみんなに」「11住み続けられるまちづくりを」など7項目が該当すると捉えています。

なお、直前にコロナ陽性または濃厚接触者であることが判明した参加予定者とその同伴者が数組あり、見込みよりも少ない参加者となりました。楽しみにされていた参加予定者には残念でしたが、このアクティビティについては今後も定期的な開催を考えていきますので、またご招待するつもりです。

13R-2Z 大和中央シティLC

幹事 L加川 庄司



くじ引き大会と図書カード 新日本学園の児童たちを

川崎リバティLC

川崎市中原区にある児童養護施設(福)新日本学園への奉仕は当クラブのメインアクティビティですが、今回は恒例のレクリエーション会とは別に、昨年11月26日(土)ホテル精養軒にてカップラーメンが当たるくじ引き大会を開催しました。5コ入り・4コ入り・3コ入りのどれが当たるか子どもたちはドキドキしながらくじを引き、楽しい雰囲気の中、図書カードを贈呈いたしました。

今回新規にこの事業を計画したのは、SDGsの目的の一つでもある



●子どもたちに本やラーメンをプレゼント

本の贈呈で 支援！

「誰もが平等に質の高い教育を受けられるように」との目的を実践しようとクラブメンバーで話し合って決めたものです。

本に慣れ親しむことは教育上とても大切なことだと考えますので、今後も長くこのアクティビティを継続していきたいと思います。子どもたちが好きな本を手に取りうれしそうに読書する姿を想像し、今後の奉仕活動の活力にしたいと思っています。

5R-1Z 川崎リパティLC

会長 L樋口妃都美

●命を守るための活動を支援



乳幼児救急救命講習会を開催

平塚湘南LC

私は7歳と1歳児の父親です。平塚市消防本部では、毎年1回「乳児・幼児を救うための救命講習会」が開催されていますが、人気の講習会の上に、コロナ禍で定員が半減されており、本年度は即日定員に達してしまつたと同年代の子どもを持つ知り合いから聞きました。

7R-1Zの第2回諮問委員会で「Step Forward支援金プログラム」の資料を見て、すぐに救命講習と結びつけて考えました。SDGsに該当する項目として「すべての人に健康と福祉を」を選択し、申請書を提出しました。コロナ禍でクラブアクティビティは事実低迷中ですし、新しい企画で補助金が下りそうならすぐにやってみようというクラブの仲間の賛同も得られ、わずかながらクラブ内も活気づいたと思われます。このよ

うな支援金は新しいことを始めるのによい後押しになるので、今後も継続していただきたいと思います。

1月15日(日)開催日当日は12名申し込みのところ直前のキャンセルが3名あり、9名の受講者となりました。3名毎に1人の講師がつき、丁寧に指導していただきました。皆さん大変熱心に受講され、「普通救命講習3」の修了証を取得しました。

先日の通園バスに取り残された幼児の事故などは大変痛ましいこととして記憶に残っています。救急車が来るまでの応急手当の講習ということでしたが、「子どもの命は大変危ういものだ、社会全体で守るものだ」という思いを会場の皆さんと共有しました。

7R-1Z 平塚湘南LC

クラブGST委員長 L渡部 亮



薬物乱用防止教育講座



●「ダメ。ゼッタイ。」を3度唱和!!

● 横浜泉LC

会場 横浜市立西が岡小学校

日時 2月16日(木)

9時35分～10時20分

対象 6年生2クラス(約75名)

330-B地区のライオンズクラブの皆さん初めまして。横浜泉LCのL森和弘です。2月14日(火)に薬物乱用防止教育認定講師スキルアップ講座があり、吉田正利横浜旭LC会長ならびに国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所の嶋根卓也薬物依存研究部心理社会研究室室長の講演を参考にさせていただきました。ここに誌面をお借りして感謝申し上げます。

今回の薬物乱用防止教室は最初にクラブの会長にライオンズクラブの活動の簡単な説明と挨拶をしてもらう予定でしたが、当クラブ会長石川ゆうが校長との懇談に盛り上がり授業の開始に会長が遅れて、小生が挨拶することになりました。想定内でこんなこともありますね。

まずDVD視聴の前に市販薬品の飲み方の注意、タバコの健康被害と大麻の違法性およびお酒の健康被害についてわかりやすく説明してからDVDの内容を簡単に紹介し、16分視聴してもらいました。

DVDの事例1「先輩に誘われたら」について、「こんなときみんなは

どうしますか」と児童に投げかけて、5分間友だち同士で考えてもらい、その意見を発表してもらいました。4人ほどの児童が挙手をして意見を述べましたが、なかなか鋭い意見もあり大人もビックリするほどでした。子どもたちの意見を尊重しながら、小生の意見としてはその場から立ち去るのが良いのではないかと話しました。

その後はスライドを見てもらい、最後は「ダメ。ゼッタイ。」を3度唱和して時間通りに終わることができました。

3R-4Z 横浜泉LC L森 和弘

武蔵小杉
musashikosugi

新丸子
shinmaruko

高津
takatsu



魅力ある街の
魅力ある賃貸マンションに
住んでみませんか?

Advanced Home

株式会社アドバンスホーム

代表取締役 山本直正(川崎リパティLC所属)

神奈川県川崎市中原区小杉町1-509-1

マイキャッスル武蔵小杉III 401号室

TEL 044-711-3722

FAX 044-711-3753

MAIL adh@advanced-home.jp

WEB www.advanced-home.jp

を開催!!

●小澤しによる「薬物乱用防止教育講座」



●熱心に話を聞くさくら小の5・6年生児童



●興味深く見学するつつじ小の児童

●藤沢湘南LC

藤沢湘南LCでは、昨年12月14日(水)11時から藤沢学園藤沢中学校において、中学1年生91名を対象に「薬物乱用防止教育講座」を実施しました。講師は同学園藤沢高校OBの小澤亮太しが務めました。

最新のDVDを視聴した後に、小澤しオリジナルのパワーポイントで作成した資料に沿って、所々にアドリブを入れて生徒たちを飽きさせずに講座を進めていました。同席の先生か

ら「これはネタですか?」と聞かれるほど楽しくて良い薬物乱用防止教育講座でした。

8R-1Z 藤沢湘南LC

会計 L金森 行雄

●伊豆大島LC

伊豆大島LCでは、昨年12月20日(火)にLCメンバー3名、大島警察署防犯係2名で、大島町立つつじ小学校6年生11名を対象に「薬物乱用防止教室講習会」を開催しました。

また、2月24日(金)にはLCメンバー2名、大島警察署防犯係2名で、大島町立さくら小学校5・6年生児童を対象に開催し、5年生17名、6年生18名が参加しました。

児童たちは薬物乱用防止DVDの視聴の後、LCメンバー、大島警察署の講話を聞き、最後に薬物サンプルに興味深く見学していました。

今回の講習会で薬物乱用の怖さを深く周知できたと思います。

6R-1Z 伊豆大島LC

会長 L橋本慎一郎



心と技で未来を拓く 東海ビルメンテナンスグループ

信頼されるソリューション・パートナー企業を目指して



330-B地区

新年賀詞交歓会

2022～2023年度の新年賀詞交歓会が、1月17日(火)16時からアピオ甲府で開催された。コロナウイルス感染症の第8波の最中ではあるが、万全の体制を整えて開催することができた。会場には200名ほどのメンバーが集合し、所々で「あけましておめでとうございます、本年もよろしく願いたします」と新年らしい挨拶が交わされていた。

守屋 久キャビネット副幹事の司会により倉田雅史第2副地区ガバナーの開宴の言葉で交歓会が始まった。国歌とライオンズヒムはコロナ禍のため黙唱となった。

中澤一浩地区ガバナーが新年の挨拶をされ、「大勢のライオンに山の都甲府までお越しいただき誠にありがとうございました。新年賀詞交歓会をぜひ楽しんでいってください。今期もいよいよ後半期に入りました。今後の最大の事業は年次大会の開催があります。大会テーマは『思いやり』とさせていただいた。4月14日(金)は、「代議員会」と前夜祭の「カラオケ大会」。15日(土)には「大会式典」と同時開催で、地域の人たちや他団体の人たちとコラボレーションする



「ライオンズクラブ山梨まつり」と称してYCC県民文化ホールにてイベントを行うので多くの会員の皆様に参加していただけるようお願いしたい」と熱く語られた。

続いて伏見 龍元国際理事、亀井真司前地区ガバナーから中澤ガバナーに対しての激励やキャビネットへの協力をお願いする挨拶があった。

次に、国際会長感謝状・LCIF理事長感謝状等のアワード表彰があり、甲府LCの今村慎輔L他23名のライオンが受賞された。

法被をまとった現執行部、そして元地区ガバナーの皆様によりヨイシヨの掛け声で鏡開きが行われ、吉本晴夫330複合地区ガバナー協議会議

長の「ウィ・サーブ」で乾杯が行われ、会場は一気に新年を祝う華やかな雰囲気になり歓談が始まった。アトラクションは甲府第一高校弦楽部・アカペラ部による演奏等を楽しんだ。

その後、各委員会によるPRがあり、ライオンズ・ローアは伏見元国際理事をはじめとする役員の方々が登壇し、中澤ガバナーの挨拶と発声で行った。

閉会は、堀米 博キャビネット会計によりお礼の言葉と後半期のキャビネットへのご協力をお願いして、新年賀詞交歓会は盛会のまま終宴となった。

取材・撮影：地区ニュース

副委員長 L樋口 正幸



● オール山梨新年賀詞交歓会

1月25日(水)17時よりアピオ甲府タワー館において98名の会員参加のもと、ライオンズクラブ・オール山梨新年賀詞交歓会が盛大に開催された。

主催者世話人副代表・榊形昭平11RCの開会の言葉で始まった。

国歌ならびにライオンズヒム斉唱はコロナ禍で割愛され、世話人紹介ならびに顧問および来賓の方々が紹介された。続いての世話人代表・坂本信康10RCの挨拶では、クラブ運営に対する感謝を述べるとともに、オール山梨の厳しい現状や課題を話され理解と協力依頼をされた。

ライオンズクラブ・オール山梨顧問の中澤一浩地区ガバナーは、年頭の挨拶や上半期のお礼のあと「半期が終わって現在山梨県で開催する第69回地区年次大会の準備をしています。盛大に行うので楽しみにしてほしい。大勢の参加をお願いします」と述べた。

続いて、石原英司元地区ガバナー、渡辺和廣元地区ガバナーからは年頭の挨拶の中で「オール山梨は財政状況等難しい状況ではあるが、結束して乗り切っていこう」との激励とともに(公財)山梨県アイバンク、(公財)山梨県臓器移植推進財団への支援に対

する財団理事長としてのお礼と今後の協力をお願いがあった。

休憩を挟んで、倉田雅史第2副地区ガバナーのお祝いの挨拶のあと、名取文雄キャビネット幹事の「ウィ・サーブ」により懇親会が開宴。多くの景品が当たる抽選会や望月茂光11R-1ZCの生歌で盛り上がった。

堀米 博キャビネット会計とRC・ZCによるローアのあと主催者世話人副代表・内藤修也12RCの閉宴の言葉にて、新年賀詞交歓会は終始和やかなうちに終宴となった。

取材・撮影：地区ニュース

副委員長 L樋口 正幸

山梨県甲府市太田町四一七
TEL・055-23355075

和(なごみ)

甲府若葉LC
小尾 武

○

甲府店

ピタットハウス

新築

中古

土地

マンション

住まい探しのパートナー

リオ.不動産コンサル株式会社
保 坂 貞 仁 (甲府ライオンズクラブ)
〒400-0858 甲府市相生1-1-1
055-220-1234
mail:info@pitat-kofu.jp



●いのちの電話から感謝状を受ける 4R-2Zクラブ会長



●カラオケ大会で優勝した野地



●出川4R-1ZC



●挨拶する市原4RC



● 4R 合同賀詞交歓会

1月31日(火)18時30分より川崎日航ホテルにおいて、4R-1Z・2Z合同賀詞交歓会が110余名の参加を得て3年ぶりに開催された。

長きにわたり対面でのリアルな例会が少なかったこともあり、久々の再会に参加者たちが笑顔で談笑されている姿が印象的だった。

安達成功元地区ガバナーの来賓挨拶で「330-B地区のメンバー数が激減しており、リジョンの再編が検討されている。4Rと5Rはメンバー数を合計しても他のリジョンより少ないので、早晚検討されるのではないかと、」との話があった。

続いて、堀 秀吉4R-2ZCから、コロナ禍にありながらゾーン内での奉仕活動に協力したメンバーに感謝の意を述べると同時に、昨年11月9日に実施したチャリティゴルフコンペの収益金総額70万円を次の5団体「幸ヒューマンネットワーク」「ガールスカウト神奈川県第14団」「幸区少年野球連盟」「いのち電話」「認定NPO法人フリースペースたまりば」に贈呈したことが報告された。

出川溪二4R-1ZCの計らいで、ゲストスピーカーとして甲州富士山LC小松英一L、平野美保会長が出席し

た。平野会長からは新クラブ結成の経緯、ならびにクラブの目指す方向や年会費、事務局費、アクトの仕方等が話された。今後のライオンズクラブの在り方の参考になるのかも。

続いて、中澤一浩地区ガバナーは挨拶で「コロナ禍で例会、奉仕活動も思うようにできずメンバー間の絆も薄らいでいる感がある。ぜひ各クラブで絆を深める行動をしてほしい」と力説されている。

その一環として、年次大会時の13全リジョン参加によるカラオケ大会決勝に向けて、4Rの9名の代表がステージで日頃の喉を競い合った。今回のカラオケ大会では、88歳の最高齢で参加された川崎朋友LC所属の小泉政勇Lが熱唱とさすがの舞台裁きで会場を盛り上げてくれた。代表選考では審査の結果、吉 幾三の『ともこ』を熱唱した川崎南LC野路一治Lに出場が決まった。あとは4Rを背負って4月の年次大会を待つのみとなった。

和やかにまた、内容の濃い4R合同賀詞交歓会は、井之上 翔川崎南LC会長の閉宴の挨拶でお開きとなった。

取材：地区ニュース

副委員長 L 附田 徳志

撮影： 〃 委員 L 會田 勝規

● 8R 合同賀

1月26日(木)8R-1Z・2Z合同賀詞交歓会が寒川神社参集殿にて行われた。

例会、懇親会に先立ち16時半から吉本晴夫複合地区ガバナー協議会議長、中澤一浩地区ガバナー、倉田雅史第2副地区ガバナーらキャビネット首脳陣は寒川神社に参拝し、330-B地区の新年の祈願を行った。祈願の後には本殿で「剣(つるぎ)の舞」も行われ気持ちを新たに持つことができた。

18時半からの合同賀詞交歓会は藤宮和江8R-1ZCの開会のゴングから始まった。

例会の中で中澤ガバナーは「Apple社は年間300回以上のアップデートを行っている。ライオンズの奉仕もアップデートを考える必要があるのではないかと語られた。

吉本議長からは「今年はうさぎ年です。うさぎは前に向かって跳ねるので今年は大いに前に向かって活躍をしてほしい」との話があった。

その後鈴木康宏8RCより「寒川神社での賀詞交歓会なので新年の祈願を先に行いたかった。早くから来ていただきありがとうございました」と挨拶があった。



●鈴木8RC



●藤宮8RI1ZC



●三浦市長 吉田様



●横須賀市長 上地様

詞交歓会

その後は新入会員の紹介、LCIFの紹介があり、神戸幸男GMA新会員委員長のゴングで閉会した。

懇親会は嶋村裕二GST(奉仕・SDGs)アドバイザー・(次期)政策・短期ビジョン副委員長の開会の挨拶の後、鏡開きが行われた。

続いて、倉田第2副ガバナーが「私はうさぎ年、今年は年男です。うさぎは登りが得意とのこと。中澤期の残り半年では登り坂を支えていきたい」と挨拶をして乾杯をされ会食が始まった。

懇親会の中では各委員会、クラブのPRタイムがあり、名執文雄キャビネット幹事のライオンズ・ローアの後には「また会う日まで」を輪にならず手をつなぐ行った。最後に櫻井貴裕LCIF地区コーディネーターの閉会の挨拶で終了した。

取材・撮影：地区ニュース

委員 L野田 寛

9R 賀詞交歓合同例会

1月24日(火)メルキュールホテル横須賀において、17時30分から9R新年賀詞交歓合同例会が開催された。

相原朋広9RSの司会により望月真澄9R-1ZCの開会のゴングで合同例会が始まった。川島典男9RCの歓迎の挨拶ののち、中澤一浩地区ガバナーよりご挨拶、亀井真司前地区ガバナーよりご挨拶、続いてご来賓の(公社)横須賀青年会議所理事長・高橋慶光様、横須賀商工会議所青年部直前会長・塚本親平様、横須賀青年八日会会長・山崎一樹様のご挨拶があった。その後、新入会員1名とスポンサーの紹介、LCIF献金者紹介、委員会報告があり、各クラブ会長によるライオンズ・ローアが行われ、蛭田晃9R-2ZCにより閉会のゴングが鳴らされ無事合同例会は閉会した。

18時40分から新年賀詞交歓懇親会。蛭田2ZCの開宴の言葉ののち、倉田雅史第2副地区ガバナーの挨拶

があり、ご来賓の横須賀市長・上地克明様、三浦市長・吉田英男様がご挨拶された。続いて濱田 徹元地区ガバナーの乾杯で懇親会が始まった。

今回のメインイベントは、中澤ガバナーが今期事業の目玉として提案されたカラオケ大会の9R代表を選ぶ選抜カラオケ大会。10クラブの各代表が素晴らしいパフォーマンスと歌声を披露してくれた。代表を決定する審査の間には、中澤ガバナーが「ゴッドファーザー 愛のテーマ」を英語で歌い、素晴らしい歌声に一同聴き入った。最終審査の結果、「天城越え」を熱唱した横須賀みかさLCの青木順子Lが見事9R代表に選ばれた。

今までにない盛り上がりを見せた懇親会の中、「また会う日まで」を全員で黙唱し、望月1ZCの閉会の言葉で閉宴となった。

取材・撮影：地区ニュース

委員 L池田 実



橋梁架設工事・耐震、補修工事・土木工事
重量品機器搬入据付工事・一般貨物運送

株式会社 中部

〒409-3813 山梨県中央市一町畑 912-1 TEL 055-273-1771 FAX 055-273-1774



●新年の挨拶をする清水 13RC



●13R 新年合同例会



●市川正雄 7R-1Z



●13R『老人と子供のポルカ』に会場が沸いた



●平塚商工会議所会頭 常磐様



●7R-1Z 湘南平塚よさこいチーム・疾風乱舞

13R 新年合同例会

2月9日(木) にレンブラントホテル東京町田にて13R-1Z・2Z新年合同例会を開催した。

清水洋子13RCから「13R-1Z・2Z最後の合同例会になります。今まで一緒に楽しく仲間づくりをしてきました。皆さんの力があれば13Rはもっと羽ばたけると思います」と挨拶をいただいた。新入会員紹介では、相模原LC1名・相模原シティLC1名・相模原アーチ1名・大和中央シティLC3名・綾瀬LC1名の紹介が行われた。

続いて、各クラブの活動報告が行われた。相模原LCは盲導犬キャラバン隊実施。大和リバティLCは献血活動をメインに活動。相模原シティLCはスーパードッジボールを主催で開催。相模原アーチLCはエクステンションに6名参加。大和中央シティLCは支部の結成予定と爆笑劇場。綾瀬LCは献血例会と39回カーブミラー点検、来年は50周年記念式典予定。相模原中央LCは震災の支援物資と献血活動。相模原グリーンLCと相模原けや

きLCはともに献血活動を行った。そして、清水13RCより、来年度のリジョン編成について、8Rと13Rを併せて新8Rで3Zになると説明があった。

第2部の合同新年会では、年次大会前夜祭で行われるカラオケ大会のリジョン代表を決めるカラオケ予選大会を行った。1番相模原アーチLC『銀河鉄道999』、2番相模原中央LC『人にやさしく』、3番綾瀬LC『ヤングマン』、4番相模原けやきLC『ワンナイトカーニバル』、5番大和中央シティLC『ゴールドフィンガー』、6番大和リバティLC『シャングリラ』、7番相模原LC『古い日記』、8番相模原シティLC『老人と子供のポルカ』。

優勝は女装して和田アキ子の『古い日記』を歌った相模原LCの渡邊真人L。表彰式の後、年次大会のカラオケ大会優勝を誓いお開きとなった。

取材・撮影：地区ニュース

副委員長 L寺原 正春

7R-1Z 新年 賀詞交歓会

1月31日(火)、7R-1Z平塚地区の3LC合同新年賀詞交歓会が、2年ぶりに開催された。コロナ禍によって2年間実施できなかったが、今年こそはと満を持して開催することができた。会場はホテルサンライフガーデン。ご来賓には平塚市長・落合克宏様ならびに平塚商工会議所会頭・常盤卓嗣様を迎え、また井出 孝元地区ガバナーをはじめ地区役員も勢ぞろいで明るい雰囲気満ちていた。

ライオンズクラブらしい音も色彩も華やかで豪華で、久しぶりに元気で楽しい夜となった。

恒例の抽選会は、最高額1万円の商品券。当選番号を呼ばれる度ごとにヤジが飛び、にぎやかで喜びいっぱい。続いてのアトラクションには、ひらつか七夕祭りでおなじみの「湘南平塚よさこいチーム・疾風乱舞」が出演した。会場は元気で若さと美しさにあふれ、集まったライオンの皆さんも大満足だった。

取材・撮影：地区ニュース

委員 L府川 勝

新入会員ご紹介

New member

①スポンサー名 ②クラブ名 ③生年月日 ④勤務先 ⑤役職 ⑥趣味 ⑦入会年月



小田切 浩L

①長田 晃L
②10R-2Z
甲府若葉LC
③1976年2月9日
④小田切解体工業(株)
⑤代表取締役
⑥ゴルフ
⑦2022年7月



茂内 久代L

①藤澤輝夫L
②8R-2Z 寒川LC
③5月22日
④寒川町議会議員・
(株)エフイーアンドホーム
⑤ピアノ・映画鑑賞・
ドライブ・自然と人
と触れ合うこと
⑦2022年9月



畠山 宗幸L

①橋本慎一郎L
②6R-1Z
伊豆大島LC
③1970年1月24日
④東京都大島支庁
⑤支庁長
⑥サッカー
⑦2022年8月



橋本 健L

①横溝佳男L
②7R-2Z 伊勢原LC
③1977年3月1日
④土地家屋調査士
橋本健事務所
⑤個人事業主
⑥スキムボード・
沖縄三線
⑦2022年7月



浦本太一郎L

①横溝佳男L
②7R-2Z
伊勢原LC
③1970年5月20日
④(株)中央堂薬品
⑤代表取締役
⑥ゴルフ・釣り
⑦2022年7月



野井 貴史L

①川添 明L
②8R-1Z
藤沢LC
③1971年6月8日
④(株)宝製作所
⑤代表取締役
⑥ゴルフ・ランニング・
ジム
⑦2022年9月



井上 千鶴L

①笠原光子L
②1R-4Z
横浜みなとマリンLC
③8月2日
④シャンソン歌手
⑤個人事務所
⑥歌
⑦2022年8月



藤ヶ谷直美L

①笠原光子L
②1R-4Z
横浜みなとマリンLC
③8月23日
④フリーマネージメ
ントプランナー
⑤個人
⑥読書
⑦2022年8月



熊谷 隆久L

①仁田昌寿L
②1R-4Z
横浜みなとマリンLC
③1952年5月8日
④熊谷産業(株)
⑤代表
⑥音楽・映画
⑦2022年8月



今野 智之L

①熊谷政子L
②3R-4Z
横浜戸塚中央LC
③1970年7月18日
④(株)BIG KAB
⑤代表取締役
⑥スポーツ観戦・散歩
⑦2022年1月



龍造寺由加L

①佐々木翔太L
②3R-4Z
横浜戸塚中央LC
③9月14日
④(株)Kureo
⑤代表取締役社長
⑥旅行
⑦2022年6月



吉村 正人L

①亀ヶ谷修L
②5R-2Z
川崎富士見LC
③1974年7月24日
④川崎信用金庫
野川支店
⑤支店長
⑥子育て
⑦2022年5月



椿 潤L

①上野四郎L
②2R-1Z
横浜港南台LC
③1969年7月16日
④(株)せんざん
⑤取締役
⑥釣り
⑦2022年10月



穴沢 清子L

①三村貴之L
②2R-1Z
横浜港南台LC
③9月29日
④Lounge Kiyora
⑤オーナー
⑥着物
⑦2022年11月



森 義明L

①工藤 明L
②3R-3Z
横浜あおばLC
③1957年9月15日
④(株)勇美商事
⑤専務取締役
⑥音楽鑑賞・植木盆栽
⑦2022年10月



岡村 友二L

①田島征夫L
②12R-3Z 上野原LC
③1976年4月3日
④山梨中央銀行
上野原支店
⑤支店長
⑥ドライブ・ランニング・
ゴルフ・ショッピング
⑦2022年10月



山本 雅一L

①永井 崇L
②1R-1Z
横浜中LC
③1966年10月25日
④(株)M'sプランニング
⑤代表取締役
⑦2022年8月



池田 浩幸L

①倉浪 透L
②1R-1Z
横浜中LC
③1955年9月16日
④(有)倉浪建設
⑦2022年8月



鈴木 隆弘L

①関根信男L
②1R-1Z
横浜中LC
③1980年11月23日
④サニワークス(株)
⑤音楽鑑賞
⑦2022年8月



寧 暁磊L

①関根信男L
②1R-1Z
横浜中LC
③1993年5月11日
④(株)三石
⑤代表取締役
⑦2022年8月



松川 弘也L

①池田 真L
②1R-1Z
横浜中LC
③1966年8月25日
④(株)横浜ビー・コル
セアーズ
⑤部長
⑥スポーツ
⑦2022年10月



林 昌明L

①大喜利ーL
②10R-2Z
甲府中央LC
③1972年6月25日
④林建設S・G(株)
⑤代表取締役
⑥ゴルフ・旅行・
スポーツ観戦
⑦2022年11月



森元 秀一L

①星野勝徳L
②3R-2Z
横浜ひかりLC
③1957年3月27日
④(株)石栄
⑤代表取締役
⑥写真・音楽
⑦2022年6月



宮下 誠一L

①菊原俊也L
守屋輝彦L
②6R-1Z
小田原松風LC
③1955年2月11日
④(株)宮下保険サービス
⑤代表取締役 会長
⑥バイクツーリング
⑦2022年10月



井上 麻世L

①江藤 紀彦L
②2R-3Z
横浜磯子西LC
③5月14日
④ファレーナ鍼灸治
療院
⑤院長
⑥釣り・ゴルフ
⑦2022年9月



竹田 勇貴L

①小田 洋L
②9R-1Z
横須賀LC
③1967年10月20日
④(一社)日本アジア
青年交流協会
⑤専務理事
⑥乗馬・大型犬と遊ぶ・お酒
⑦2022年11月



三村 健一L

①佐藤明人L
②7R-3Z
厚木LC
③1976年12月15日
④(株)エミール・ポー
⑤代表取締役
⑥ゴルフ・テニス
⑦2022年9月



梅崎 大樹L

①朝日寛治L
②7R-3Z
厚木LC
③1974年12月14日
④なごみ訪問看護リハ
ビリステーション
⑤代表取締役
⑥散歩・音楽鑑賞
⑦2022年9月



女子7人制ラグビー

横浜中央LC

第15回横浜市女子セブンス大会を開催!

1月7日(土)～9日(月・祝)
ニッパツ三ツ沢球技場にて、女子7人制ラグビー大会「第15回横浜市女子セブンス大会」を神奈川県ラグビー協会と共催しました。

3日間天気にも恵まれ、一般の部と高校生の部合わせて全国より19チーム総勢300名近くが参加し、若さはじける試合が展開されました。一般の部と高校生の部の決勝戦の試合を観戦し優勝カップを贈呈しました。

一般の部は自衛隊体育学校が優勝し、例会振替の9日高校生の部は置田光男1RCや石田順子1R-2ZC他の来訪やタウンニュースの取材もあり、地元関東学院六浦高校が優勝するという良い結果も出ました。2日間の電光掲示板の使用も好評で盛り上がり、大会関係者からも大変喜ばれました。

1R-2Z 横浜中央LC

会長 L小山淳太郎



●一般の部優勝 自衛隊体育学校PTSチーム



●高校生の部優勝 関東学院六浦高校とライオンズメンバー

アフターコロナにしたい

「リベンジ消費」は？



参考：日経MJ

1位「旅行」43%

2位「散歩・食べ歩き」27%
3位「お店での買い物」16%



株式会社

とくわん

JTBパートナー店
代表取締役 大貫文夫／横浜保土ヶ谷LC所属

TEL:045-335-1213

リベンジ旅行、おまかせください！ 神奈川県知事登録2-397

〒240-0003 横浜市保土ヶ谷区天王町1-25-9 <http://www.travel1.co.jp>

賃貸・管理の
専門店



いい部屋さがしのおてつだい

神奈川県知事免許(13)第6566号

(有)太平商事

<http://www.c-taihei.co.jp>

茅ヶ崎駅前3店舗
本店 〒253-0044 神奈川県茅ヶ崎市新栄町12-12 TEL0467-82-2063 FAX0467-87-6070
元町 〒253-0043 神奈川県茅ヶ崎市元町4-39 TEL0467-88-1123 FAX0467-88-1146
南口 〒253-0044 神奈川県茅ヶ崎市幸町2-10 TEL0467-84-6655 FAX0467-86-3636
茅ヶ崎グリーンライオンズクラブ所属



桜が結ぶ横浜市と米沢市 第9回 啓翁桜交流会

1R-1Z



●中川米沢市長



●仁田まさとし横浜市議



●小林区長



●石田第1副地区ガバナー



●啓翁桜生産者 後藤氏

「光の春」を感じる2月4日(土)、330-B地区1R-1Z所属の有志と、332-E地区2R-1Z所属の米沢松川LC会員が3年ぶりに集合しました。

この集いは、お正月の花材として珍重される美しい「啓翁桜」を横浜市に寄贈することができないかと横浜山手LCの鈴木信晴氏が発案し、2012年に横浜市大通り公園への植樹が実現。この時ゾーン・チェアパーソンを務めていた近野照彦氏が、啓翁桜を特産品として生産する山形県米沢市の出身であり観光大使であったこと

から、米沢松川LCをはじめ米沢市の方々と交流しようと提案し、植樹式以来、毎年交流を重ねてきました。

コロナ禍により3年ぶり9回目の開催となった今回は、中川 勝米沢市長、小嶋彌左衛門米沢市観桜コンベンション協会会長、啓翁桜の生産者である(株)田んぼ花の里李山の後藤 仁氏、大通り公園の地元町会長として桜を見守り続けている笠間 裕氏と町会員の代表、そして小林英二横浜市中区長等も出席され、また、330-B地区からは石田真一第1副地区ガバ

ナー、倉田雅史第2副地区ガバナーも参列し祝辞を述べられました。

記念撮影ののち、中華料理「富筵(ふえん)」(横浜梅櫻(めいいん)LC・桐山利恵子L経営)に移動しての懇親会では、米沢の冬の珍味である雪菜や米沢牛を使った芋煮、米沢の地酒等を中華料理と共に堪能。開港から始まった横浜の牛鍋は、外国人教師が米沢から連れ帰った米沢牛から始まったことなど今昔の話で大いに盛り上がりました。

1R-1ZC L福島 直子

税は事前の相談が第一歩

「おかげさまで 創業47年」

吉本会計事務所

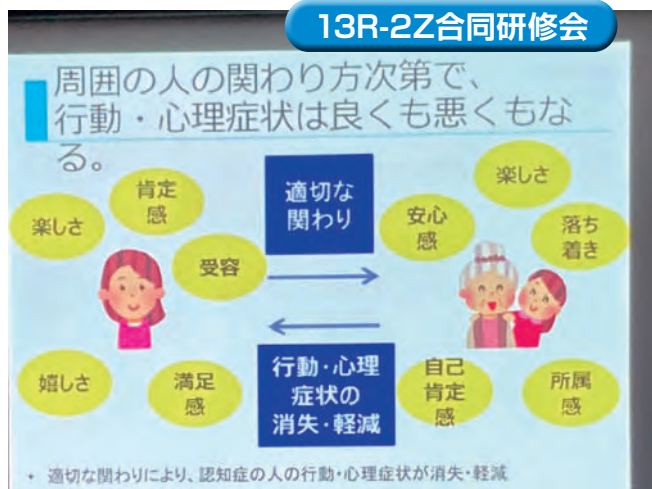
所長・税理士 吉本 晴夫
(藤沢中央ライオンズクラブ所属)

〒251-0042 神奈川県藤沢市辻堂新町1-1-17 プレール湘南辻堂1401
TEL 0466-36-8742(代表) FAX 0466-35-5001 E-Mail yosimoto@aria.ocn.ne.jp



認知症サポーター養成講座開催

テーマ:認知症について、しくみ、正しい接し方、予防法を学ぶ



11月19日(土)18時から13R-2Z合同研修会を相模原市民会館で開催。ライオンズメンバーおよび一般のお客様50名が参加し、「認知症、みんなで学び支え合おう」と題して、認知症サポーター養成講座が行われました。

柿島輝明13R-2Zより「認知症を自発的に避けることはできませんが、本日の勉強会で認知症を正しく理解していただき、その対処法を学んでいただきたいと思います。講座終了後には受講された皆様に『私は認知症サポーターです』という修了証明書を発行しますので活用のほどよろしくお願いいたします」と挨拶がありました。



講師は、相模原グリーンLC所属で相模原市会議員の森 繁之Lです。

「皆様、本日は認知症の正しい知識を得、理解していただくようお願いします」という挨拶から始まり、認知症の定義として「脳に何らかの病的变化が起こり、老化だけでは起こり得ない、もの忘れ等のさまざまな障害によって生活に支障が生じること

があります。このような状態がおよそ6カ月以上続く場合を認知症といいます。また予防生活習慣(食事・運動)に気を配ることも大切です」と話され、認知症の人の気持ち、認知症の人と接する際のポイント、認知症の症状、それぞれの立場でできること等、約2時間にわたり講義が行われました。

講座修了後、参加者全員に認知症サポーター養成講座の修了証明カードが配布され、講師の森Lから「皆さんは明日からサポーターとして認知症の方々に優しく接してください」とお願いがあり、合同研修会は終了いたしました。

13R-2Z 相模原グリーンLC

L 菱澤 進光

夢ある 21 世紀モノづくりで社会に貢献するパワーカンパニー



石原工業株式会社

代表取締役 石原英司 上野原ライオンズクラブ所属

お蔭様で創立61周年を迎えました。



本 社 〒409-0112 山梨県上野原市上野原 2279-1 TEL 0554(63)0911 FAX 0554(63)2262
E-mail: isihara.co@h5.dion.ne.jp HP: www.isiharakogyo.com

主要取引先

NOK(株)他グループ会社/イーグル工業(株)/TOTO(株)/日立コンピューター機器(株)

- ISO9001:2008 取得
- 山梨県商工会連合会モデル工場認定<平成20年5月>





盲導犬学校キャラバン開催



相模原LC



1月11日(水)新年早々ライオンズクラブとして相模原市内では初の盲導犬学校キャラバンを開催しました。相模原市南区の鶴園小学校4年生約140名が参加する中、盲導犬や視覚障がい者に関する知識を深めてもらおうと、(公財)日本盲導犬協会主催のもと当ライオンズクラブは協賛する形で実施しました。

当日はユーザーの方と盲導犬も参加し、カラーコーンを街中の障害物に見立てて盲導犬と歩くなどの実演も交え、視覚障がい者の実情や盲導犬の仕事など協会から説明がありました。

児童からも「急に犬が走り出したら?」「犬が寝ている時はどうするの?」などといった質問が投げかけら

れました。ユーザーの方も一番困るのは信号。盲導犬は色の区別がつかないので、声かけしてもらえると助かるとのことでした。

実際に視覚障がい者の方と会ってお話を聞くことで、子どもたちは今まで見ていた点字ブロックや信号などもこれからは違ってみえると思います。

人のために仕事をする盲導犬を多くの人に知ってもらうにはこうしたキャラバンはとても大切。これから大きくなる子どもたちにとって将来きっと役に立つと思います。

当クラブも初めてのアクティビティでしたが、とても有意義な時間を過ごすことができました。

13R-1Z 相模原LC

会長 L山住 吉一

金子税務会計事務所

所長・税理士 金子 圭賢 (川崎北ライオンズクラブ所属)

〒106-0044 東京都港区東麻布1-3-3 TEL.03-3583-1848・FAX.03-3583-1320

E-mail : keiken@azabutc-kaneko.com



たわわに実れ!ブルーベリーの木を剪定



藤沢湘南LC

2月18日(土)、藤沢湘南LCでは、相模川のリバーサイドにあるクラブの寒川ブルーベリー農園で、平川和美会長他14名が参加し、ブルーベリーの木の剪定アクティビティを実施しました。

400坪のブルーベリー農園に植え

てある約100本のブルーベリーの木の高さを摘め、また摘めた枝はチップにして肥料として再活用します。ここにもSDGsです。

終了後には快晴のもと、出席者全員でバーベキューを楽しみました。

今年も7月には子ども食堂の皆様

と、また8月にはすみれ会の皆様とブルーベリー摘みアクティビティを実施する予定です。毎年ご招待する皆様とも仲良くなり、楽しいアクティビティになっています。

8R-1Z 藤沢湘南LC

会計 L金森 行雄



「おいしい」であつまって、「たのしい」でつながる みんなの食堂「大島食堂」を支援



伊豆大島LCは、1月20日(金)都立大島高校に赴き、(福)大島社会福祉協議会が主催する、みんなが集まる

多世代交流拠点「大島食堂」を支援するため、「都立大島高校生徒」と「まるか食品」が共同開発した「ペヤング

伊豆大島LC

やきそば ガーリックシュリンプ味」129個をイベント開催にともない寄付しました。

この商品は、伊豆大島・ハワイ島姉妹島盟約60周年を記念して、ハワイ料理のガーリックシュリンプ風味に伊豆大島の塩を使っているペヤングやきそばで、大島高校の生徒が発案し商品化されました。

1月22日(日)に岡田コミュニティセンターで開催された「大島食堂」では試食イベントが行われました。

6R-1Z 伊豆大島LC

会長 橋本慎一郎

営業品目：NC、MCによる精密機械加工、高圧・高真空溶接
諸設備：NC施盤 SL650型他8台、縦型マシニングセンター6台、Tig. Mig溶接設備合計4台

SUN 有限会社 サンテック

代表取締役
森 川 吉 孝

〒236-0002 横浜市金沢区鳥浜町14-9 TEL.045-774-1711(代) FAX.045-774-0950
E-mail : suntec@gw1.u-netsurf.ne.jp URL : http://www.yu-suntec.co.jp/pc/

明治三十六年創業

そば粉・各種乾麺・お菓子他
ホームページからも購入できます！



久津間製粉

検索

クリック！

小売り
いたします

㊟印そば粉製造本舗

久津間製粉株式会社



本社：小田原市久野2358 ☎0465(34)1157
横浜営業所：横浜市旭区今宿西町224-2 ☎045(954)2357
<http://www.kutsuma.co.jp>

Kensho

建設業許可 神奈川県知事許可(般-29)第78859号

建築・土木一式総合建設業

株式会社 建 匠

取締役会長 石 田 真 一 (川崎臨海ライオンズクラブ所属)

〒210-0863 川崎市川崎区夜光一丁目7番9号 塩浜ビル301

E-mail: ishida@kensho-inc.co.jp TEL.044-270-2275 FAX.044-270-2276

地元山梨の人と企業を元気にする広告代理店



●各種広告・印刷物の企画／制作 ●採用・現有社員の適性検査業務「CUBIC」

総合広告代理店
株式会社 武田広告社

〒400-0074 甲府市千塚2-5-17 TEL 055-252-7227 FAX 055-252-7228 <http://www.tkd-ad.co.jp>



株式会社資産相談センター

税理士法人資産税務相談センター

代表取締役 神戸 幸男 8R-2Z 茅ヶ崎オーシャンライオンズクラブ所属

〒251-0041 藤沢市辻堂神台 1-3-39 オザワビル 5F 電話 0466-34-1180

<http://s-soudan.co.jp>

資産相談センター

検索

相続
対策

税務
対策

土地
活用

借地
整理



地区ニュース委員会 委員
L 會 田 勝 規

先の短い人ほど未来よりも過去の話をしがちです。最初に地区ニュースに呼んでいただいた(放り込まれた)のは2006年でした。何が思い出に残っているかといえば会議の後の懇親会です。これの盛り上がりが楽しい記憶としてライオンズに入っていて良かったとの思いが今まで続いた要因です。

4Rには573号に達した会報誌がありクラブにはPR委員長(クラブによって呼び名が異なる)がいて

奉仕活動、例会報告等を投稿します。編集会議の会場は元メンバーのレストランです。

私見です一笑に付してください。地区ニュースもライオンズも他団体においても「目的は親睦を図った懇親会で会議は手段です」と嘯(うそぶ)いています。

これからも会議後の懇親会を楽しみに現地出席していこうと思います。

物故ライオン

謹んで哀悼の意を表しご冥福をお祈り申し上げます



小林 数雄L
甲府シティLC
R4.6.21(86才)



水上 米藏L
荏崎LC
R4.8.3(79才)



古澤 弘晴L
伊勢原ひかりLC
R4.8.21(82才)



河田 進L
川崎葵LC
R4.9.2(80才)



永田 勉L
川崎多摩川LC
R4.12.2(73才)



久保 宗義L
川崎リパティLC
R4.12.5(85才)



浦野 浩L
茅ヶ崎グリーンLC
R4.12.17(87才)



山本 尚亨L
横浜たちばなLC
R5.1.11(80才)



岩 野

株式会社 岩野 総合食肉販売

代表取締役社長 岩野 秀夫 (笛吹LC)

本社 山梨県笛吹市石和町松本 490-1 TEL(055)262-2732(代) FAX(055)263-3447

菊池葬儀社 株式会社菊池商事

代表取締役 菊池 久仁恵 (横浜鶴見西ライオンズクラブ)

住 所 〒230-0042 神奈川県横浜市鶴見区仲通 2-62-1 TEL:045-503-3980

式 場 セレモニーホール潮田会堂 地域の各斎場等のご葬儀も施行しております。



The Smile
●発行日 2023年4月25日

2・3・4月号

Eメールアドレス
smile@lions330-b.gr.jp

ホームページアドレス
https://lions330-b.gr.jp/

●発行

ライオンズクラブ国際協会
330-B地区キャビネット事務局
地区ニュース委員会
〒231-0038 横浜市中区山吹町1-7
パークノヴァ伊勢佐木長者町201
TEL.045-334-8670
FAX.045-334-8673

●発行責任者

地区ガバナー 中澤 一浩

●編集責任者・委員長

12R 上吉 正敏 (都留LC)

●アドバイザー

1R 近野 照彦 (横浜梅桜LC)

2R 中井 弘明 (横浜シーサイドLC)

●副委員長

2R 石井 光一 (横浜サンセット21LC)

4R 附田 徳志 (川崎橘LC)

11R 樋口 正幸 (荏崎LC)

13R 寺原 正春 (綾瀬LC)

●委員

1R 小川 美沙 (新横浜LC)

3R 土屋 勇 (横浜戸塚LC)

4R 會田 勝規 (川崎東LC)

5R 露木 明美 (川崎生田LC)

6R 瀬戸 広太 (小田原LC)

7R 府川 勝 (平塚湘南LC)

8R 野田 覚 (茅ヶ崎グリーンLC)

9R 池田 実 (鎌倉西LC)

10R 中西 将志 (甲府南LC)

12R 梶原 和之 (河口湖LC)



株式会社 櫻井興業

代表取締役 櫻井貴裕
(8R-1Z 藤沢ライオンズクラブ所属)

湘南に根つき、
地域の方々とともに
未来を築きます。



所在地:〒251-0043 神奈川県藤沢市辻堂元町3丁目15番4号さくらビル1F
TEL:0466-36-6890 FAX:0466-35-3744
URL:sakuraikogyo.com
E-mail:info@sakuraikogyo.com

新鮮な素材を清潔な工場から食卓へ

冷蔵・冷凍・魚介 } 卸売問屋
加工・製造・業務用 }

城水

株式会社 城水

〒238-0237 三浦市三崎町城ヶ島658-37 TEL046-881-5055 FAX046-881-5022



電気設備、電気通信設備：設計・施工 / 建築設備：診断・評価、維持・保全

タツミエンジニアリング株式会社

代表取締役 中澤 一 浩 (甲府ライオンズクラブ所属)



上石田ベース

本 社

〒400-0858 山梨県甲府市相生一丁目5番12号
TEL.055(228)5661 FAX.055(228)5683

上石田ベース

〒400-0041 山梨県甲府市上石田二丁目26番19号
TEL.055(267)6855 FAX.055(267)6856

安心と安全をお約束するKSP!!



●横浜赤レンガ倉庫、MMでの警備開始



●大型イベント前の合同研修



●大船渡(岩手県)の復興支援の催し



●羽田・成田・千歳・関空・伊丹・福岡・那覇・松山での空港関係警備2,200人が担当

常 駐 警 備

ホテル、デパート、銀行、学校、病院、ビルディング、工場、倉庫、研究所、ゴルフ場、裁判所、刑務所、国立大学、美術館などの施設警備

機 械 警 備

科学とシステムで24時間安全をコントロール
完璧な警備を!!
無人駐車場サービシステム(当社独自)

防災・保安警備 空港K-RAY警備

石油コンビナート、火力発電所、国際空港施設、搭乗客小荷物検査、ボディチェック等 特殊
防災警備

警 送 警 備

現金、有価証券、危険物等の警送、VIP、個人等のプライベートガード

臨 時 警 備

国際見本市、博覧会、展示会、野球場など各種催物、交通誘導、会場等イベント特殊臨時警備

特 殊 警 備

身辺警備・護送、駐車禁止業務・空港防災警備(医療機関関係、保護者代行サービス)



●被災した店舗の警備、宮城県気仙沼へ

安全・安心のパートナー



KSPグループ

会長 伏見 龍

総合本社/横浜市中区山吹町1-1(国際山吹ビル)

株式会社KSP

総合本社 ☎045-243-3111(代)
営業本部 ☎045-650-3111
関内支社 ☎045-640-3111
金沢支社 ☎045-786-3321
川崎支社 ☎044-221-9291
厚木支社 ☎046-229-3281

静岡支社 ☎054-267-3271
機械警備事業部 ☎045-640-3120
KEISO事業部 ☎045-791-7581
八景島事業部 ☎045-788-9742
警備大学校 ☎045-336-2761
KSPGアカデミー ☎0465-29-0081
ISO推進室 ☎045-260-5891

株式会社KSP・EAST

本社 ☎048-815-5660
東京支社 ☎03-5928-5901
羽田支社 ☎03-5708-7251
成田支社 ☎0476-35-2881
茨城支社 ☎0299-95-5231
東北支社 ☎022-797-0981
札幌支社 ☎011-219-0471
千歳営業所 ☎0123-46-2195
函館営業所 ☎0138-27-8131
成田空港事業所 ☎0476-32-5901
東京アカデミー ☎03-5949-5811

株式会社KSP・WEST

本社 ☎03-5289-8651
新宿支社 ☎03-5155-3411
立川支社 ☎042-595-7623
品川事業部 ☎03-5715-2161
羽田空港営業所 ☎03-6715-1031
横浜営業所 ☎045-260-6151
千葉支社 ☎043-244-9471
長野支社 ☎026-351-0381
名古屋支社 ☎052-452-1511
大阪支社 ☎06-263-5591
京都支社 ☎075-746-5631
神戸支社 ☎078-222-5631
関空事業部 ☎072-456-6157
広島支社 ☎082-263-0021
松山事業部 ☎089-989-6531
福岡支社 ☎092-451-2361
那覇支社 ☎098-943-2558

the Smile

2・3・4月号

第58巻 発行/令和5年4月25日